

2007年度日本福祉介護情報学会・学習会

「社会保障カード」(仮称)とは何か ～第1回「社会保障カード」学習会～

厚労省は「社会保障カード(仮称)の在り方に関する検討会」(座長:大山永昭東工大教授)を設置し(第1回会合:2007年9月27日)、2007年7月26日にIT戦略本部が決定した「重点計画-2007」において提唱された、年金手帳・健康保険証・介護保険証などの機能を併せ持つ社会保障カード(仮称)の2011年度の導入に向けて、検討が始められています。しかし、これまでの経過を厚労省のホームページなどで見ても、まだまだ総論的な論議あるいは医療を巡る議論が中心で、福祉や介護サービスの利用に関する論議は、まだ十分になされていないように見受けられます。

しかし、社会保障カード(仮称)が実際に導入され、運営を開始するにあたっては、福祉や介護の具体的な留意点などに十分注意しておかなければなりません。導入に際しての混乱を避け、望ましい運用を考えるうえで、福祉と介護の情報化に関する蓄積と会員の経験から学び、必要であれば提言を行うことは、本学会に求められる使命ではないかと考えます。そしてそのためには、社会保障カード(仮称)について、その背景、ねらい、現在進められている議論の内容などについて学習する必要があると考え、下記の要領で学習会を開催することになりました。会員の積極的な参加をお待ちしています。

テーマ:「社会保障カードとは何か?」(第1回「社会保障カード」学習会)

日時:2008年3月22日(土)午後1時30分~4時00分

会場:立教大学池袋キャンパス5号館5324教室

アクセス http://www.rikkyo.ne.jp/~koho/univ_data/accessmap/index.html

学内案内 http://www.rikkyo.ne.jp/~koho/univ_data/campusmap/index.html

主催:日本福祉介護情報学会

協賛:保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)

内容:

- 1:30~1:40 主催者挨拶 高橋紘士学会代表理事(立教大学)
- 1:40~2:20 IT新改革戦略「重点計画-2007」と社会保障カード(仮題)
講師:内閣官房IT担当室主幹 笠原薫氏
- 2:20~2:30 休憩
- 2:30~3:10 福祉・介護・医療の情報化と社会保障カード(仮題)
講師:厚生労働省政策統括官付社会保障担当参事官室(社会保障カード推進室)室長補佐 大竹雄二氏
- 3:10~4:00 質疑と意見交換

参加費:会 員:1,000円 JAHIS 会 員:2000円
一般(非会員):3,000円 学 生(非会員):2,000円

申し込み及び問い合わせ先(E-mail、ハガキもしくはFAXで下記までお申込みください)

E-mail: jissi-mail@e-wel.ne.jp

ハガキ:〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26

立教大学コミュニティ福祉学部森本研究室

TEL&FAX:048-471-7283

(研究室不在の場合が多いので、電話やハガキの問合せには即応しかねます。)